

学校名	寄居町立男 <small>おぶすま</small> 衾 中学校
所在地	埼玉県大里郡寄居町大字富田 65 番地
電話	048-582-0032

1 本校の概要

本校は昭和22年に開校し、今年で68年目になる。本校の卒業生は7,774人を数え、各界で活躍している。陸上部をはじめとした部活動も盛んであり、日々、生徒の心・技・体が鍛えられている。生徒会活動、学級活動などの特別活動も盛んで、生徒のリーダー育成が進んでいる。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・学校図書館等の環境整備の工夫

(2) 実践の概要

読書好きな生徒を育てるために、様々なジャンルの本が置かれている。また読書の「楽しさ」を生徒の視覚に訴えるため、手づくりの掲示、展示作品が図書室に飾られている。昼休みは図書委員、担当教師が図書室にいて、来室生徒への対応にあっている。

ア 本に関する手づくりの掲示・展示作品

生徒の手づくりの作品である、折り紙の花が置かれている。癒しの効果もあり、生徒が落ち着いて読書を行うことができる。

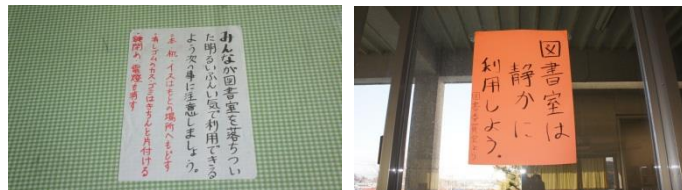


イ 生徒が読書に取り組む工夫

机、イスがきれいに整頓されている。常にこの状態が保たれている。また、おすすめの本コーナーが設置されていて、要点がまとめられ、思わず生徒が「読みたい!」と思える工夫がされている。



ウ 落ち着いた雰囲気をつくる図書室の環境整備
各テーブルや窓ガラスには、一人一人が集中して読書に取り組めるような、注意事項が掲示されている。



エ 図書室での読書で人間関係づくり

図書室は先輩、後輩等、たての関係が構築される場でもある。「どんな本がおすすめ?」「へ～楽しそう。次、それを読もうかな。」という会話があり、落ち着いた雰囲気の中に、温かい人間関係が築かれている。



3 成果と今後の課題

(1) 成果

ア 1学年～3学年のたての関係づくりの場になった。

イ 掲示物や作品があることにより、落ち着いた雰囲気での読書ができる環境をつくることができた。

ウ 毎日継続して利用する生徒がいる。

(2) 課題

ア 新規利用者を含め、図書室利用者数をさらに増やしていく。

イ 町立図書館との連携をより一層図っていく。

(3) おわりに

読書は個人個人の活動と思われがちだが、同じ時間を同じ場所で共有することに、言葉では言い表せない「温かい人間関係」を築くことができる。今後は図書室に行くことが、さらに楽しいと感じる生徒を増やしていきたい。図書室に足を運ぶ機会の少ない生徒もいるので、委員会などを活発化させ、「図書室」の魅力を、伝えていきたい。